



2026 年 2 月 13 日

各 位

東 京 都 墨 田 区 太 平 四 丁 目 1 番 3 号  
株 式 会 社 ペ ッ パ ー フ ー ド サ ー ビ ス  
代 表 取 締 役 社 長 C E O 一 瀬 健 作  
(コード番号：3053) 東証スタンダード  
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 猿 山 博 人  
開 発 本 部 長 兼 総 務 本 部 長  
電 話 番 号 0 3 ( 3 8 2 9 ) 3 2 1 0

## 2025 年 12 月期通期の業績予想値と実績値との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025 年 12 月期第通期(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)において、2025 年 8 月 14 日に公表しました 2025 年 12 月期通期の業績予想値と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、2025 年 12 月期第 4 四半期(2025 年 10 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)において、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2025 年 12 月期通期の業績予想値と実績値の差異について

##### (1) 2025 年 12 月期通期 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日) の業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 14,618	百万円 11	百万円 21	百万円 △90	△ 1 円 49 銭
実 績 (B)	14,553	42	44	△114	△ 1 円 89 銭
増 減 額 (B－A)	△65	31	23	△24	
増 減 率 (%)	△0.4	281.8	109.5	－	
(ご参考) 前期実績 (2024 年 12 月期)	13,988	76	103	28	0 円 49 銭

##### (2) 差異の理由

売上高は 65 百万円下回ったものの、販売価格の適正化や販管費の抑制により、営業利益及び経常利益がそれぞれ 31 百万円、23 百万円上回ることとなりました。しかしながら、収益性の低下した店舗の資産等に対して減損損失として 97 百万円特別損失に計上したことなどから、当期純利益は 24 百万円下回ることとなりました。これにより実績は、売上高は 14,553 百万円、営業利益は 42 百万円、経常利益は 44 百万円、当期純利益は△114 百万円となりました。

#### 2. 特別損失の計上について

当社が運営する収益性の低下した店舗の資産等に対して、2025 年 12 月期第 4 四半期において減損損失として 65 百万円特別損失に計上いたしました。

#### 3. 業績に与える影響

業績への影響については、本日公表の「2025 年 12 月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映しております。

以 上